

# 峰高同窓会報

## 2013 No.9

発行:平成25年 1月

デザイン・印刷

SALAT 株式会社 サラト

兵庫県姫路市北条宮の町172 Tel 079-284-1380

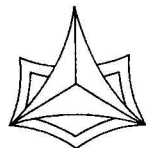
<http://www.salat.co.jp/> Fax 079-224-7746



〈耐震補強工事後の1号館〉



〈弥栄分校〉



### 京都府立峰山高等学校同窓会

〒627-8688 京都府京丹後市峰山町古殿1185

TEL 0772(62)1012

FAX 0772(62)1013



同窓会会長  
野木 三司

MITSUJI NOGI

## ご挨拶

日本国内のみならず世界各地で御活躍されています2万7千名を超える同窓会員の皆様方には、御健勝にて御活躍のこととお喜び申し上げます。

私は、昨年6月に開催されました総会で会長に承認されました。大変重い役職ではございますが、与えられました職務を全うすべく全身全霊で努力を重ねて参ります。また、同じく承認されました新役員の方々と共に、更に会を充実発展させるべく、各々の経験から知恵を出し合い議論を重ね、有意義な交流が図られますよう力を注いでまいりますので、会員の皆様におかれましては多くの御助言、御指摘を賜りたく思いますと共に、本会への御協力を、宜しく申し上げます。

さて、「同窓会の動きがあまり見えない」との御意見を頂戴することがあります。特に、丹後地域に在住されています会員の方からの声が多いように感じています。京都支部、大阪支部などでは、毎年「懇親総会」（京都支部名称）を開催され、周辺より多くの方々が集まる恒例事業となっています。本年3月には、関東支部で同様の事業が復活する予定で、今から心待ちしているところですが、この様な取り組みが母校への想いや

郷土愛の糧になっていることは間違いなさそうです。

反面、地元丹後地域では、会員が多い故に、一同が集まることが出来る場所の有無などの問題で、京都・大阪のような事業の御案内が出来ずにいます。会の動きを感じて頂くためには、3年に1度発行する会報誌のみでは不十分であることは認識していますので、地元丹後地域でも各支部のような取り組みが出来ます様、検討してまいります。

現在、京崎秀樹校長をはじめ関係各位と共に創立100周年へ向けての取り組みが始まろうとしています。校史の作成にあたり、資料の収集が必要ですが、府立峰山工業学校、峰山高等女学校を含め、戦前戦中の資料が殆ど残っていません。また、昭和30年頃までの資料も少なく、会員の皆様には当時の情報提供など、御協力の程お願い申し上げます。

最後に、縁あって“峰山”の名の下、青春の思い出を共有している皆様には、今後とも母校に対しまして御支援を賜ります様お願い申し上げますと共に、益々の御発展と御多幸を心よりお祈り申し上げますとさせていただきます。

## 求めてやまじ 高き理想を！

同窓会員の皆さまにはますます御健勝にて御活躍のことと心からお喜び申し上げます。日頃から本校の教育を見守っていただき、格別の御理解と御支援を頂戴しておりますことに改めまして厚くお礼申し上げます。

本年度創立90周年を迎えました京都府立峰山高等学校は、本校・分校合わせて、全日制の4学科を擁し、生徒数800名を超える丹後地方の中核校として、長い歴史と伝統を引き継ぎ、多くの先輩の皆さまの期待に応えようと、有為なる人材の育成に向けて日々努力を重ねています。本校の教育活動や生徒諸君の活躍の様子など、随時ホームページに公開しておりますので御覧いただけましたら幸いです。

ところで、校歌の一節に「求めてやまじ 高き理想を」と謳われています。京都府立工業学校創立へ向けた当地方の人々の願いを思い起こしましても、生徒一人一人が自らの役割や使命を自覚し、世の中や人のために貢献できる人間に育っていくことこそが、本校の歴史を支え伝統を育

んできた精神であったのではないかと思います。

一方、丹後地方では少子化の流れは留まるところを知りません。小中学校の統廃合はすでに進行しつつあり、高校の将来にも不安な要素があります。しかし、そのような状況の下であっても、本校は、創立時の精神を踏まえてさらなる飛躍を果たすべき役割を担っているものと確信しています。本年度がその足がかりとなるよう、生徒・教職員ともども気持ちを新たに、一丸となって前進して参りたいと考えているところです。

さて、創立90周年にあたり、記念式典、記念講演会など同窓会の皆さまには実に献身的な御努力をいただきました。ここに深甚なる感謝の意を表しますとともに、勝手ながら今後も引き続き本校を支え見守っていただきますようお願い申し上げます。最後になりましたが、会員の皆さまの一層の御多幸をお祈りいたしましてごあいさつとさせていただきます。



校長  
京崎 秀樹

HIDEKI KYOZAKI

# 学校だより

現在、峰山高等学校の本校は、第一学年は類型制度が変更となった普通科(標準3クラス・発展2クラス)と産業工学科の計6クラスから成っています。第二学年と第三学年はともに、普通科第Ⅰ類4クラスと第Ⅱ類1クラスそして産業工学科の計6クラスから成っています。合計で708名(11月1日現在)の生徒が、校歌に謳われる「高き理想を求めて」学業や部活動に励ん

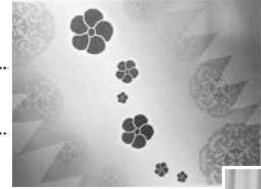
でいます。

特に丹後通学圏の中核校としての進路実績や部活動等での活躍には、輝かしいものがあります。同窓会員の皆様にその一部を披露させていただきます。

(本校 副校長 長島雅彦 記)

## 生徒の活躍 (平成24年度)

- ①全国染織連合会主催の「きものデザインコンテスト」において、団体で京都府知事賞を、個人では3年生の木村ひとみさんが金賞を受賞し、同じく個人で2年生の濱岡葵さんと堀江明香里さんが入選を果たしました。
- ②「京都数学コンテスト」において、3年生の金森理剛君が3年連続で入賞しました。(1年でアイデア賞、2・3年生連続で奨励賞)
- ③サッカー部は全国高校サッカー選手権大会の両丹予選で両丹4位になり、全国高校サッカー選手権大会京都予選に2回戦シードで出場しました。
- ④ソフトボール部の3年生堀まどかさんと吉岡里美さんがソフトボール両丹最優秀選手に選ばれました。
- ⑤軽音楽部が高校・中学校軽音楽系クラブコンテストで3年連続グランプリ大会に出場しました。
- ⑥京都府図書館等連絡協議会主催・第1回「子ども読書本のしおりコンテスト」で3年生の金森理剛君が優勝賞、1年生の小林鈴鹿さんと橋本幹太君が佳作を受賞しました。



きものコンテスト金賞作品



数学コンテスト表彰式



サッカー部



吹奏楽部のマーチング



ソフトボール最優秀選手



### 体育系 12クラブ

バドミントン部、レスリング部、テニス部、ソフトテニス部、サッカー部、ソフトボール部、体操部、陸上競技部、バスケットボール部、卓球部、野球部、少林寺拳法同好会

### 文化系 12クラブ

茶道部、華道部、書道部、美術部、ESS、アニメーション部、吹奏楽部、軽音楽部、演劇部、ロボット研究部、地学研究部、写真部

## 峰高祭 (平成24年度)

平成24年度峰高祭は「Limit Break (極限突破)」と題して、9月5・6日文化の部、9月25日体育の部の日程で行われました。峰高祭は峰高最大の行事であり、生徒は最大限のエネルギーを傾注して燃え上がります。PTAも模擬店で参加して下さいました。



パフォーマンス



ダンス



馬跳びリレー



綱引



PTA模擬店PR

# 進路実績(平成24年3月卒業生)

進学

■国公立四大(延べ46)

宇都宮大(1)、千葉大(1)、横浜国立大(2)、金沢大(3)、京都教育大(1)、京都工芸繊維大(1)、大阪大(2)、奈良女子大(1)、和歌山大(1)、岡山大(3)、山口大(1)、鳥取大(4)、香川大(1)、高知大(2)、徳島大(4)、九州大(1)、京都府立大(1)、大阪市立大(1) 他

■私立四大(延べ210)

早稲田大(2)、同志社大(6)、関西学院大(2)、立命館大(19)、関西大(7)、京都薬科大(2)、龍谷大(22)、佛教大(11)、京都産業大(15)、関西外人(3)、京都外大(2)、青山学院大(1)、明治大(1) 他

■短大(延べ22)

秋田美術工芸短、大月短(2)、島根県立大短(1)、華頂短(2)、関西外大短(1)、京都文教短(3)、龍谷大短(1)、岐阜保健短(1)、京都嵯峨芸大短(1)、神戸女子短(2)、大阪成蹊短(2) 他

■専門学校等(延べ53)

京都府立看護学校(2)、京都府医師会看護専(2)、京都職業能力開発短(1)、職業能開大(1)、京都医健専(1)、京都栄養医療専(4)、日産京都自動車大(2)、トヨタ神戸自動車大(2) 他

進 学	4 大	国公立大	41	
		私立大	84	
	短 大	国公立大	3	
		私立大	19	
		専門・各種学校	50	
		その他	9	
就 職			民間会社	33
			公務員	0
			その他	0
		合計	239	

※実人数

就職

■地元の就職先(計11)

(株)日進製作所(1)、(株)日昌製作所(1)、日本冶金工業(株)(1)、京都プラス精機(株)(1)、(株)ホテル北野屋(1)、(株)油屋(1)、(株)三豊(1)、雪舟庵(1)、ひらき(1)、(株)ウィントライアングル(1)、(株)徳本(1)

■地元以外の主な就職先(計22)

日立マクセル(株)(1)、(株)きんでん(1)、(株)さとう(1)、武田病院(1)、(株)なかむら(2)、ユニバーサル造船(株)(1)、SECカーボン(株)(1)、(株)小松製作所(1) 他



〈模擬面接〉



〈自習室〉

## 弥栄分校だより

4月の3年生の修学旅行に始まり、5月の総体など、学校行事や多くの専門学科の実習をとおして生徒たちは日々成長しています。

平成23年度は耐震工事のため、体育館が使えず、体育の授業や学校行事に支障をきたしましたが、今年度はリニューアルされた体育館で学校祭を実施しました。

「文化の部」「体育の部」とも、限られた準備期間にもかかわらず、生徒全員が一丸となって演技や競技をし、すばらしい感動を与えてくれました。

11月には弥栄分校最大の行事として、農園芸科や家政科のファッション・ショーを中心とした「奈具丘祭」を実施しました。

(弥栄分校 副校長 野田啓二 記)



〈奈具丘祭ファッションショー〉



〈幼稚園児への種まき支援実習〉

創立90周年記念式典・祝賀会



平成24年6月10日（日）正午、創立90周年記念式典を吉翠苑にて挙行致しました。新会長の挨拶に始まり、府議会議員・巽昭様、京丹後市長・中山泰様、丹後教育局長・木下均様にも御挨拶を頂戴しました。また、京丹後市教育長・米田敦弘様、同窓会大阪・京都支部の各来賓の臨席も賜り、89名の参加を頂きました。峰山高校の吹奏楽部員31名の演奏で国歌、校歌を厳粛に斉唱しました。その他3曲の演奏も、式典に華を添え、後輩の素晴らしい演奏に涙ぐむ姿も見られました。

その後、引き続き記念式典御参加の御来賓の参加を賜り、80名の参加を得て祝賀会を催しました。

新同窓会長の挨拶の後、米田敦弘・京丹後市教育長に乾杯の発声頂き、和やかに旧交を温めたり、交流を深める楽しい会となりました。最後に田中駿介・京都支部長の掛け声で万歳三唱を行い、新副会長の挨拶で閉会となりました。



創立90周年記念講演会

平成24年11月1日の創立記念日に本校・分校全生徒を対象とした創立90周年記念講演会を開催いたしました。講師はテノール歌手・島津與外次氏（昭和31年卒業）をお招きしました。

島津氏は峰山高校普通科を卒業後、京都市立音楽短大、国立音楽大学で声楽を学ばれ、その後東京芸術大学大学院オペラ科を終了されました。その後、高校、短大、大学で教鞭を執られ、約40年間、音楽教育一筋に携わって来られました。同時にテノール歌手としてイタリア・ローマ市で開催されたバルベリー宮殿コンサートへの出演を始め、数多くの演奏会にも出演してこられました。現在も日本イタリア協会声楽コンクール審査員を務められるなど、国際的にも精力的に活躍されています。

講演は「音楽による感動の一瞬は心を浄化する」と題するもので、高尚・高雅な音楽を聴くことが、人間の精神・人間形成にとって重要な役割を果たすことを力説されました。圧巻は「峰高賛歌」でした。これは御自身が峰山高校のために作詞作曲されたものであり、吹奏楽部をバックに熱唱されました。最後に「努力は裏切らない」というメッセージを残して講演を締めくくられました。

尚、講演会の終わりに同窓会より、90周年の記念品として本校にポスター・プリンター、分校に液晶プロジェクターをそれぞれに寄贈しました。



峰高賛歌

Andante Sostenuto 作詞/作曲 嶋津 與外次

あきら—け—きせいにたちてあた  
 かるまつたえをつちかいて—や—  
 らしきせかいをき—く—べ—き  
 かしきみやびをふし—あお—ご  
 あいとちのいずみをく—と—めて  
 せんとびのいずみをく—み—て  
 ひびあ—ら—たに—い—ざ—す—ん—み  
 か—た—を—く—み—て—い—ざ—す—ん—い  
 よ—や—た—か—ま—な—び—や—の—い  
 ざ—す—す—め—ふ—る—き—れ—し—の—き  
 じ—よ—う—が—お—か—に—か—が—や—く—を  
 た—の—み—や—こ—の—わ—か—は—こ—つ

峰高賛歌  
 作詞・作曲 嶋津 與外次

一、  
 明けき世紀に立ちて  
 新しい世界を築くべき  
 愛と知の泉を求めて  
 日々新たに  
 見よや高き  
 学び舎の  
 葺城ヶ丘に輝くを

二、  
 古き伝えを  
 培かいて  
 ゆかいて雅を俟し仰ぎ  
 善と美の泉を汲みて  
 肩を組みて  
 いざ進まん  
 いざや進め

北の都の我が母校

# 同窓会ニュース

開催年	開催日	記念同窓会名称	場所
平成22年	1月2日	昭和54年卒業生30周年記念同窓会	プラザホテル吉翠苑
平成23年	1月2日	昭和55年卒業生30周年記念同窓会	プラザホテル吉翠苑

s26年卒

## 60周年同窓会 昭和26年卒業生・峰高二六会

平成23年9月1日に46名が参加しました。まず峰山高校に集まり、校長から学校の変遷や現在の様子について聞いた後、学校祭を見学し後輩の書画作品や絵画作品等を見て回りました。夜には同級生が経営する旅館で思い出話に花を咲かせました。12月には卒業60周年を記念してソメイヨシノの植樹をし、後輩達に贈る言葉として標柱に「大志を未来に向けて」と刻み建てました。同窓会は毎年開き、22年には喜寿の記念誌も発行しました。

野村嘉明



s37年卒

## 50周年同窓会 昭和37年卒業生

平成24年6月2日、70名の参加でした。全員が金刀比羅神社で古希の御祈禱を受け、お神酒とお守りを頂きました。その後、峰山高校に行き、演台を贈呈し、記念写真を撮り、校内見学をさせて頂きました。ホテルでは久しぶりの再会に盛り上がり、二次会、三次会も盛会でした。翌日には、丹後半島一周観光旅行を行いました。

岡本忠義



s47年卒

## 40周年同窓会 昭和47年卒業生

30周年同窓会の時に、「40周年は京都で」という約束通り、平成23年10月29日にルビノ京都堀川で、5名の恩師の参加もいただき、総勢84名で開催することができました。一堂に会した参加者は、40年前にタイムスリップして、当時の思い出話に花が咲き、峰高当時の面影が残っている人や、「あなた誰?」と名札を確認してあまりの風貌の変化に驚いたり、3時間があっという間に過ぎました。やはり同級生はいいものだということで、これを機に小さな集まりがあちこちで生まれております。

森戸英和



s56年卒

## 30周年同窓会 昭和56年卒業生

まだ、この間までクラブ活動に汗していたような気持ちでも、月日は既に30年が経っていました。

自分のみならず、わが子も峰山高校を卒業しているこの年齢が誇らしくもあり、幸せな30年であったことに感謝する思いでした。友との再会は、時空を超え学生時代なじみの皆さんと酒を酌み交わし、異常に盛り上がり楽しいひと時でした。今、思うことはやはり健康・友情・家庭が基盤で人生があると認識させられました。まだまだ続く将来において大きな節目となった同窓会に感謝し、健康を大切に次なる再会を楽しみにしたいものです。

瀧野賢司



### その他の同窓会

- 平成23年10月16日 昭和27年卒業生 59周年同級会(ホテル日航プリンセス京都)
- 平成24年10月13日 京都府警OB会 ホテルハトヤ瑞鳳閣(28名)井上正己(昭和61年卒業)
- 平成24年10月31日 昭和26年卒業生 傘寿記念同窓会(36名)(くに荘)野村嘉明
- 平成24年11月27日 昭和30年卒業生 喜寿の会(くに荘)松田裕治

# 各部だより



## 本部だより

第10回本部(幹事)総会を平成24年6月10日、峰山町のプラザホテル吉翠苑にて行いました。総会には府会議員、峰山高校管理職、各支部来賓の御臨席を賜り、幹事、同窓会役員の出席により、新同窓会長をはじめとする役員の新選ならびに、事業・会計・監査の承認を受けました。また、各支部からの報告も頂きました。

新会長・野木三司氏の挨拶により、新たな思いを胸に閉会となりました。



## 京都支部だより

京都支部長 田中駿介(昭和39年卒)

京都支部では、毎年2月、懇親を兼ねた総会を京都市内で開催しています。

支部会員は、原則として、綾部以南の京都市とその近辺に在住しておられる同窓生を中心に組織し、卒業後30年を経過した人たちに案内を差し上げています。

20周年を迎えた2011年には380名、2012年も330名近い同窓生が集まりました。毎年、地元丹後からも多数お見えです。若い方々ももちろん大歓迎です。お誘い合わせて是非ご参加下さい。

今年は、2月24日(日)午前11時30分、京都国際ホテルで開催します。  
お問い合わせ TEL 06-6365-8133 田中まで



## 大阪支部だより

大阪支部相談役 岡田孝行(昭和33年卒)

### 峰高同窓会員の皆さんへ

大阪支部をいつも応援して頂きありがとうございます御座います。大阪支部は第54回峰高同窓会・総会(平成25年1月19日(土)午前11時30分 ラマダホテル大阪)を開催します。支部長も新旧交代して新支部長・真柴誠市様の下で同窓会を盛り上げていきたいと思ひます。私は平成15年1月から10年近く同窓会を開催して来ましたが、参加者は毎年同じ人で、昭和51年卒以後の年代の参加が少なく、多くの皆様の参加を宜しくお願い致します。



## 関東支部だより

代表幹事 尾瀬俊憲(昭和40年卒)

今年3月、関東支部総会を12年ぶりに開催致します。

日時：平成25年3月2日(土)

午後12時半～3時

場所：アルカディア市ヶ谷 私学会館

地下鉄、JRの市ヶ谷駅から徒歩2分

1都7県(東京、神奈川、千葉、埼玉、茨城、群馬、栃木、山梨)の方々にご案内状を出しましたが、この地域以外の皆様もお誘いあわせの上、多数のご出席をいただきます様よろしくお願ひいたします。

連絡先：尾瀬 03-5350-2590

oseose@de.catv.ne.jp

## 同窓生の功績

平成24年6月、峰山高校OBであり、本校野球部監督を長年にわたって務められた松本信之元教諭に対し、日本高等学校野球連盟から「育成功労賞」が贈られました。

この賞は各都道府県で1人に授与されるものであり、本校、網野高校、久美浜高校と30年以上に亘り高校野球の発展に寄与され、その功績が認められたものです。



## ～ 新役員の紹介 ～

平成24年6月10日に第10回同窓会本部(幹事)総会で、次の方々が本部の新役員として承認されました。(平成24年から3年間)

各支部におかれましても新しい役員体制となっております。御確認下さい。

	役職	氏名	卒年
同窓会本部	会長	野木三司	48
	副会長	中川芳隆	36
	副会長	森米子	38
	副会長	谷口正春	43
	副会長	中村雅	48
	副会長	小牧敬典	54
	理事	木村成信	36
	理事	池田勇一郎	43
	理事	馬淵敏子	43
	理事	櫛田恵里子	45
	理事	小池君男	46
	理事	岩本敦子	48
	理事	今井政晴	49
	理事	森一彦	51
	理事	本城稔恵	52
	理事	豊田公仁子	54
	監査	平田貫治	43
	監査	西垣光俊	47
	顧問	垣中均	33
	顧問	今西仁	33
庶務	井上繁之	53	
庶務	日達誉之	55	
庶務	行待利康	平1	
庶務	白岩志朗	平3	
会計	中西美恵子	44	
京都支部	支部長	田中駿介	39
	副支部長	平井義昌	30
	副支部長	井上裕子	39
	副支部長・兼会計	沖忠之	38
	事務局長	田中賢一	47
	相談役	中西信八郎	23
	相談役	三本同	29
	相談役	井塚義人	33
大阪支部	支部長	真柴誠市	45
	副支部長	安達学	43
	副支部長	坪倉弘行	50
	会計	藤本かよ	41
	相談役	平井義太郎	20
	相談役	小林亮三	24
	相談役	岡田孝行	33
関東支部	代表幹事	尾瀬俊憲	40
	副代表	吉岡秋市郎	40
	顧問	富田栄一	29

## 事務局からのお知らせ

平成24年、峰山高校は創立90周年を迎え、記念事業として同窓会名簿を1月に発行いたしました。1冊5,000円で販売しております。購入を希望される方は同窓会事務局まで御連絡下さい。

名簿の使用につきましては、悪用無きようお願いいたします。

尚、同窓会事務局を名乗る者から不審な電話がかかっている事例がありますので、御注意下さい。

担当	峰山高等学校 同窓会事務局 井上繁之
電話・FAX	0772-62-1012 (1013)
E-mail	inoue-s@kyoto-be.ne.jp

### 会報賛助金のお願い

この会報は、皆様の賛助金を頼りに発行しております。会報の継続的な発行のため、賛助金の御協力をよろしくお祈りいたします。

1口 2,000円

御送金は、同封の郵便振込用紙を御利用下さい。

## 編集後記

同窓会員の皆様、お変わりございませんでしょうか。この会報が会員相互の交流の場となり、また近況を語り合い、峰山高等学校同窓生としての絆を深め、明日への活力につながるものになりますことを願っております。

3年に一度のペースですが、引き続き発行に努めたいと思います。

会報発行に当たり、多くの会員の皆様の御協力を頂きましたこと、厚くお礼申し上げます。

平成24年には創立90周年を迎え、1月に会員名簿を発行、6月に記念式典、11月に記念講演会を実施しました。記念講演で講師の島津先生が言われた「努力は裏切らない」という言葉に次の歴史に向かう心を新たにいたしました。

9年後には創立100周年を迎えることとなります。何かとお祈りすることもあるかと思いますが、御協力をお願い致します。

同窓会員も27,000人を超えました。お一人お一人もまた新たな歴史に向かってお元気で歩まれますようお祈り致します。